

北朝鮮ミサイル発射



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2006年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

3発、日本海に着弾

ノドンの可能性が高い

北朝鮮が五日午前三時半すぎから同五時にかけて、ミサイルを三回発射し、いずれも日本から数百キロ離れた日本海に落下した。安倍晋三官房長官が五日午前六時すぎ、緊急記者会見し発表した。日本政府筋によると、着弾地点は北海道の西方五百―六百キロや新潟県沖北西部約七百キロの海上などで、中距離弾道ミサイル「ノドン」(射程千三百キロ)の可能性が高いとみている。北朝鮮の弾道ミサイル発射は一九九八年八月のテポド

ン1号以来。安倍氏は会見で「嚴重に抗議し、遺憾の意を表明する」と表明した。

日本政府は、ミサイル発射凍結延長を明記した二〇〇二年の日朝平壤宣言に違反すると反発。ミサイル発射に対応するため、午前四時に関係閣僚による官邸対策室を設置するとともに、同七時から安全保障会議を開催。これに先立ち額賀福志郎防衛庁長官らが首相官邸に集まり、情報収集とともに対応を協議している。